

令和2年5月30日（日）

特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク

令和2年度 事業報告

1. レスキューストックヤード事業

【新規】 令和2年7月豪雨におけるボランティア活動資機材貸与事業

熊本県社会福祉協議会からの要請を受け、荒尾市災害ボランティアセンター、八代市災害ボランティアセンター、球磨村災害ボランティアセンター、人吉市災害ボランティアセンターに対し、別表の通り資機材貸与を実施

【新規】 寄贈物品受け入れ事業

三条市地域経営課を通じ、十見商店さまからパール等260点の活動資器材の寄贈をいただいた
東京都ボランティア・市民活動センターを通じ、JR東日本物流さまから軍手480点を寄贈いただいた

【継続】 備蓄資機材整理事業

資機材返却・新規購入の時期に棚卸しを随時実施。非常食に関しては随時実費頒布を行い、更新
また、新型コロナウイルス感染症に対し、当会保有衛生機材の無償貸与を別表の通り実施。

2. 災害先遣隊及び人材派遣事業

【新規】 令和2年7月豪雨における支援事業：先遣隊・コーディネーター派遣

熊本県社会福祉協議会および熊本県災害ボランティアセンターからの要請を受け、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議の仲介で、アドバイザー・コーディネーターを1名（李）派遣。災害ボランティア体制構築の支援および助言、かつ熊本県・福岡県内の各市町村災害ボランティアセンターへの巡回支援を行った。

【新規】 令和3年豪雪における支援事業：コーディネーター派遣

上越市社会福祉協議会からの要請を受け、上越市一斉屋根雪下ろしに際し、アドバイザー・コーディネーターを1名（李）派遣。災害ボランティアセンターの運営支援および助言を行った。

【新規】 令和2年7月豪雨における支援事業：復興支援

熊本県地域支え合い事務所（県域）、人吉市地域支え合いセンター、八代市地域支え合いセンター、大牟田市地域支え合いセンターに対し、体制整備・初任者研修・マニュアル整備などの助言・指導のため、アドバイザー1名（李）を派遣。

【新規】 福島県沖の地震における支援活動：先遣隊・コーディネーター派遣

福島県新地町社会福祉協議会および新地町役場からの支援要請を受け、福島県社会福祉協議会との調整のもとにアドバイザー・コーディネーターを1名（李）派遣。災害ボランティア体制構築の支援および助言、外部NPOとの調整、福島県内の各市町村災害ボランティアセンターへの巡回支援を行った。

3. 人材育成事業

【継続】 ユース防災事業

三条市防災キャンプ事業、新潟工業高等学校・他

【継続】 災害ボランティア育成研修

【継続】 災害ボランティアコーディネーター（センタースタッフ）育成事業

【継続】 危機管理系マニュアル作成事業：アドバイザー派遣・監修・執筆

【継続】 地域防災人材育成事業

【継続】 防災学習教材開発（福島大学：さすけなぶるプロジェクト）

4. ネットワーク事業

【継続】 三条市防災会議：委員派遣（会田）

【継続】 新潟県災害ボランティア調整会議：委員派遣（野村・李）

【継続】 長岡市災害時対応検討会：委員派遣（李）

【継続】 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議：委員派遣（李）

5. その他事業

【新規】 新型コロナウイルス感染症対応としての、多言語による制度情報の提供

新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援制度（既存・新規問わず）の情報に関し、外国籍住民を中心とした災害時用配慮者層に対し、支援一覧資料を多言語化しWEBサイトに公開し提供した。

【新規】 JVOAD（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）、全国社会福祉協議会などと連携し、「新型コロナウイルス感染症流行状況における、支援活動ガイドライン」策定に協力

【継続】 福島県広域避難者支援拠点設置事業

【継続】 災害関係資料収集事業

各種書籍収集および新潟日報記事スクラップを継続

※ 各事業における日時・担当者・回数・開催地などの詳細は、
別紙（令和年度 特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク事業一覧）
を必要に応じ参照のこと